

城里町の子どもたちを放射能から守る対策として
甲状腺エコー検査等を求める要望書

城里町長 様

要望趣旨

- (1) 城里町内に居住する、原発事故当時 18 歳以下の子どもの甲状腺エコー検査や血液検査等の健康検査を当面 10 年間、継続的に受けられるための支援制度を早急に確立し、その後の検査の継続については検査結果のデータから判断すること。また、その検査結果については、保護者に詳しく報告し、異常が見られた場合は二次検査を受けられる体制を整えること。
- (2) 空間放射線の測定については、機材や人を増やすなどして、現在行われている学校等限られた場所だけでなく、住居や通学路等子どもが通常所在・移動する場所も含めて、測定の拡充と、ホットスポットを除染する体制の強化をすること。また、町によって除染が行われた場所については、町ホームページ上で、特に除染したことを示し、除染前と除染後の数値を明記すること。
- (3) 検出限界値の高い簡易放射線検査測定器ではなく、より精密な食品放射線測定が行えるよう、ゲルマニウム半導体検出器を設置し、城里町内の各小中学校・幼稚園・保育施設の給食で使用される米・小麦・牛乳の測定を行うこと。
- (4) 給食に使用する米・小麦・牛乳は継続して 5Bq/kg 以下のものとする。現在週一回の食品測定の回数を増やし、食材輸送の体制を強化すること。
- (5) 原発事故が起きた場合に備えて、安定ヨウ素剤を城里町内の各地域の学校や病院、公民館等できる限り早急に受け取れる場所に備蓄し、非常時に住民がどこへ受け取りに行くときを、町の防災マニュアルや、マップ等へ含めて明らかにすること。
- (6) 震災が発生した場合、原発事故発生の可能性も考慮して、子どもを放射線から守る体制を整えること。城里町内の各小学校・幼稚園・保育施設においてそれぞれ放射線測定を用い、異常な値が出た場合は、校長・園長の判断で屋内退避を徹底させ、備蓄したマスク・雨合羽・傘を配布する等の対応をとること。

要望内容に賛同し、署名します。

氏 名	住 所
	1
	2
	3
	4
	5

★城里町外・茨城県外に居住の方も署名可能です。 ★住所を「同上」「〃」と省略しないでご記入下さい。
★鉛筆不可。ボールペン等でご記入ください。★ご記入いただいた個人情報は当目的以外には使用いたしません。

★問い合わせ先：『城里町の子ども未来を守る会』メールアドレス：shirosato311@yahoo.co.jp

ブログ：<http://blogs.yahoo.co.jp/shirosato311>

平成 25 年 2 月 28 日 (木) 必着